



Vol. 57



福岡市病児・病後児デイケア事業実施施設
病児保育室ぐうぐう
〒812-0879 福岡市博多区銀天町 1-2-11

花粉症について

子どものスギ花粉症は年々増えており、5～9歳で3人に1人、10～19歳で2人に1人と大人の発症率と変わりません。スギ花粉症は、原因物質の花粉が飛来する時期(1月下旬～4月)と、風邪やインフルエンザが流行する時期とが重なるため、判断が難しいかもしれません。また、幼児では症状を具体的に伝えることが難しいため、まわりが注意を払う必要があります。

子どもの花粉症を疑うべき症状

- よく鼻をこする
- 口呼吸をしている(鼻が詰まっているため)
- 目の周りに黒いクマがある
- 目をこする

子どもの花粉症の治療法

- 花粉をできるだけ浴びない → マスクやめがねの着用、帰宅後は手洗い・うがい・洗顔などを行う
- 洗濯物や布団を外に干すのを控える
- 薬剤療法
薬を飲むことで症状が楽になります。市販薬もあります。
- 舌下免疫療法
5歳以上の方が治療の対象です。治療には数年かかります。専門のクリニックを紹介します。

